



平成 26年 11月 7日

各 位

会 社 名 日本プラスチック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 須藤 亘
(コード番号 7291 東証第二部)
問 合 せ 先 執行役員経営企画室長 新浜 隆 則
電 話 番 号 0544-58-9080

第2四半期業績予想値と実績値との差異及び営業外費用の計上に関するお知らせ

平成26年5月12日付「平成26年3月期 決算短信」にて公表しました、平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、平成27年3月期第2四半期累計期間における下記の営業外費用の計上につきまして、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成27年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績数値の差異

(1)（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	第2四半期 累計純利益	1株当たり第2四 半期累計純利益
前回発表予想 (A)	百万円 59,000	百万円 900	百万円 900	百万円 600	円銭 48.48
実績値 (B)	58,314	1,506	1,605	929	75.07
増減額 (B - A)	△685	606	705	329	—
増減率 (%)	△1.1	67.4	78.3	54.8	—
(ご参考) 前期実績(平成26年3月期第2四半期)	55,873	1,012	1,286	931	61.13

(2) 業績予想値との差異が生じた理由

第2四半期（累計）の連結業績につきましては、売上高は東南アジアでの減産影響等により、前回予想を685百万円下回りました。一方、利益面では減収影響があったものの、アメリカ・中国での材料費及び諸経費の合理化や為替影響等により、前回予想を営業利益で606百万円、経常利益で705百万円、第2四半期累計純利益で329百万円、それぞれ上回る結果となりました。

2. 平成 27 年 3 月期 第 2 四半期（累計）個別業績予想数値と実績数値の差異

(1) (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経常利益	第 2 四半期 累計純利益	1 株当たり第 2 四 半期累計純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,100	百万円 100	百万円 100	円銭 8.04
実績値 (B)	19,616	53	△102	△8.23
増減額 (B - A)	516	△46	△202	—
増減率 (%)	2.7	△46.6	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	21,526	227	204	13.35

(2) 業績予想値との差異が生じた理由

第 2 四半期（累計）の個別業績につきましては、売上高は非量産項目における売上高増加により、前回予想を 516 百万円上回りました。利益面では、増収効果があったものの、下記営業外費用の計上により、前回予想を経常利益で 46 百万円、第 2 四半期累計純利益で 202 百万円、それぞれ下回る結果となりました。

3. 営業外費用の計上について（個別）

当社の関係会社貸付金について、貸付先の財政状態及び経営成績等を精査し、関係会社貸倒引当金繰入額 727 百万円を営業外費用として計上しました。
尚、本件につきましては当社個別のものであり、連結決算では相殺消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

以 上